

J Rの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

そごう・西武労組がスト権確立

「直接の雇用主ではない」と団交拒否する持株会社

流通大手セブン&アイ・ホールディングス（HD）による傘下の百貨店「そごう・西武」売却をめぐり、そごう・西武の労働組合が7月25日、ストライキ権を確立しました。これにより労働組合はいつでもストライキを実施できます。

ストライキ賛成が93・9%

そごう・西武の社員約4000人でつくる労働組合はスト権確立の是非を問う投票を行い、投票総数は3833票、賛成率は93・9%と圧倒的多数が賛成しました。



この動きは昨秋、セブン&アイHDがそごう・西武を米国の投資会社へ売却する契約を結んだことから始まりました。労働者の雇用や利用客、地元を無視し、情報も隠蔽、特に持株会社であるセブン&アイHDは、そごう・西武の経営や労働

者の雇用について実質的には完全に支配しながら、「直接の使用者ではない」との詭弁で労働組合の団体交渉の場にも出てきません。セブン&アイHDの傲慢なやり方に対し、現場労働者の怒りを背景にストライキ権確立の投票が始まったのです。

66年ぶりの百貨店ストの可能性

このことは新聞やテレビでも大きく報道されました。もしストライキ突入となれば66年ぶりの百貨店ストライキです。04年のプロ野球選手会によるストライキのようなインパクトを日本社会に与えるとも言われています。

スト権投票などストライキの手続きの仕組みも広く世に知られ、「自分の職場でもストできるの?」「労働組合をつくってモノ言おう」「ストぐらいは当然だ」という声も出ています。

*

持株会社として実質的に支配しながら、雇用責任などを回避するやり方は、JR東日本による外注化やグループ会社への施策と同じです。今後の状況によっては「千葉そごう」でも大量解雇が発生する可能性も十分あります。労働者の雇用を守るために、共に声をあげよう。